

謹んで初春の
お慶びを申し上げます

萱田小学校で世代間交流
ゆりのきフェスタ

世代間交流事業である顔の見える絆づくり「ゆりのきフェスタ 2018」が10月27日、萱田小学校体育館で開催された。

今年で2回目の開催となったこのゆりのきフェスタは、地域の皆さまにゆりのき台支会の活動を知っていただくと共に、子どもからお年寄りまでが集い、文化・運動などを通し

て世代を超えてふれあうことで、地域のネットワークが広がり、住民参加の地域福祉の発展を築くことを目的に開催している。



中学生と参加者で手遊び

会場にはたくさんの参加者が集まり、昨年好評だった源右衛門鍋を食べたり、萱田中学校の生徒と歌いながら手遊びをしたり中学生との交流を楽しんだ。その他にも萱田小学校と萱田南小学校の児童の合唱や、カラオケ大会、フラダンスなど地域のたくさんの方達の協力のもと、和や



かなムードの中でゆりのきフェスタ2018は幕を閉じた。

悠悠クラブ作品展
二十年の歩み

10月13・14日、高津台ロースタウンのロイズ会館で、今年で20周年を迎えた悠悠クラブ主催の「趣味の作品展」が、自治会も協賛し、

開催された。

悠悠クラブは、67名。60代半ばから99歳の方まで幅広い年齢層で活躍している。20周年を記念して作成した冊子「20年のあゆみ」は、中の作品集は勿論、表紙の写真までも自分たちで手がけ、とても工夫を凝らした一冊に仕上がっていた。



趣味の作品展・20年の歩み

会場の洋室には、絵画・陶芸・書道・版画・写真などが展示され、和室にはハワイアンキルトの手工芸品が展示された。また、作品の中には、2013年八千代環境緑化公社写真コンクールで最優秀賞を序章下作品も展示されていた。



教育委員会の要請で年5〜6回ふれあい教室と称し、近隣の小学校・保育園に、紙飛行機・こま・けん玉・おはじき等の「昔遊び」を教え、子ども達との交



流も大切にしているという。会長の柿崎さん自身も陶芸で才能を発揮している。「手工芸はゼ口から作るものなので本当に時間はかかるけど完成したときの達成感はずっと作った者にしか味わえないからこそここが魅力」と手工芸の醍醐味を語ってくれた。ロースタウンを芸術の街へと創り上げる悠悠クラブの活躍はこれからも続く。

高津公民館まつり&
サークル連絡会

10月27・28日の2日間で高津公民館サークル連絡会、高津公民館主催の高津公民館まつりが開催された。

建物の中にはサークルによって出し物が違い、喫茶店としてコーヒーなどの飲み物を販売しているサークルや、陶芸品を制作し、展示するサークルなど様々で、その他にも絵画や絵手紙、掛け軸などの芸術品がたくさん展示されており、見る人を驚かせました。



たくさんの方が来場し、制作者にどのような作っているかなどを聞きながら展示品を眺め、中には同じ工芸をしているため話が合



この街の
コンシェルジュ
もう悩まないで!

コンシェルジュが皆様のお悩みにお応えします!
ライフサポート事業

ライフサポート事業では、みなさまのご家庭でお困りな事のお手伝いにかつどうしています。
 相談・見積無料

まずはお電話ください!! ☎047-459-0084

新聞を読む日

10月30日に八千代市内の小中学校で「新聞を読む日」の取り組みが行われた。小学校にはKODOMO新聞、中学校には読売新聞、



新聞について教わる陸中学生

〔秋〕 睦小学校・睦中学校

新聞が無償配布され、新聞を使った授業が展開された。出前授業が行われた睦中学校では、朝の読書の時間に15分間新聞を読み、生徒達はとても静かに紙面に集中していた。



新聞を読み比べる睦小学生

授業では、読売新聞東京本社から赤間担当、千葉の吉原支局長を迎え、「新聞の構成」や「読売新聞東京本社での新聞の作られ方」

を使って、自分の気になった記事を隣のひとと発表し合ったりグループ学習を楽しみ、今の新聞と昔の新聞の違いについて話し合った。昔の新聞には写真の掲載がないため、子ども達からは「文字しかないから見づらい」という声も上がり、今の新聞の見やすさを改めて感じていた。授業が終わった後も新聞の話で盛り上がり、出前授業は大成りに終わった。

子ども遊び塾

11月4日勝田文化センターで子ども遊び塾が開催され、子どもから大人まで来場し、盛り上がりを見せた。用意されていたのは色々な国のボードゲームで説明書にはそれぞれの国の言葉で書かれ、難しさもいろいろ。その中でも「セネット」は元祖ボードゲームといわれるもので古代エ



考え楽しむボードゲーム

ジプトから存在し、4本の棒で0もあるサイコロを振り、自分の駒を使って相手の邪魔をすることが出来るゲームで、とても盛り上がりを見せていた。その他にはじきを使うゲームでは大人と子供で競って楽しんでいました。

子どもネット八千代の三浦さんは「最近のスマホゲームやテレビゲームばかりなので少しでもボードゲームなどに興味を持ってもらって、楽しいと思ってもらいたい」とコメントした。難しいボードゲームさえも丁寧な説明で楽しいと思わせてくれるとても魅力的なイベントである。

高津団地五街区運動会

10月28日西高津小学校で第33回高津団地五街区運動会が行われた。主催は高津団地五街区と西高津子ども会。そして運営は中高生がリーダーとして活躍するイベントで、地域活動の見本として注目されている。この運動会は「全種目全員に賞品あり」を目標に運営されている。

が、昨年は天候の関係で開催することが出来ず、約2年ぶりの開催となった。開会式では西高津小学校5年生の会田直人さんと小山椋愛さんが元氣よく選手宣誓し、競技が始まった。幼児から高齢者まで幅広い年齢層の参加があり、運動会を盛り上げた。運動会の最後を締めくくると綱引きは小学校



1年生から年配の方までみんなで参加し、掛け声をかけ合いながら引っ張り、一番の盛り上がりを見せた。西高津小学校の運動会でもまた一つ、世代を超えた楽しい思い出がつけられていった。

子どもの創造表現フェスティバル



12月16日八千代市民会館大ホールで、子どもネット八千代主催「子どもの創造表現フェスティバル2018」が開催された。今年で20回目というこのフェスティバルは出演者舞台監督、音響や照明などすべて子ども達が手がけている。12チームが舞台上がり、それぞれ練習した出し物を披露。ダンスや和太鼓、エイサーなど幅広いジャンルの

出し物が発表された。出演している子ども達はすてきな衣装を身にまとい、笑顔で披露した。会場からは「かわい〜」などの声も上



精いっぱい表現する子供たち

がり大盛り上がり。途中、司会者が出演した子どもたちにインタビューをする場面では「緊張したけど楽しく踊れてよかった」とコメントする子が多く、みんな楽しく練習した成果を存分に発揮できた様子だった。たくさんの人で埋め尽くされた会場で披露する子ども達の笑顔は、とても輝いていて、素晴らしい創造の世界を作り出していた。

中央図書館・市民ギャラリー連携事業

「オリジナルの Yachi-pedia 図鑑を作ろう！」

テーマ：職業（お仕事）

1人1枚、テーマについての記事とイラストを書きます。それをまとめて1つの図鑑にしています。

事前に調べたい職業を決めてね!

1月26日(土)

13:00 ~ 15:00

無料

場所：中央図書館グループ学習室
定員：10名 持ち物：特になし
対象：小学生（小学3年生以下は保護者同伴）
受付：市民ギャラリーに電話か直接事務室まで（要予約）

ご予約・お問い合わせ：オーエンス八千代市民ギャラリー TEL: 047-406-4116

★図鑑は図書館で観覧できるよ